

授業科目

相談援助実習指導II

担当教員名 青木 茂	対象学年	3	対象学科	社会
	開講時期	前期	必修・選択	必修
	単位数	1	時間数	30

ディプロマポリシーとの関連性

知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現
◎	◎	◎	◎	◎

授業の概要

相談援助実習指導Iを踏まえて、配属先の実習分野等についての基本的知識を習得するとともに、担当教員及び施設等の実習指導者との協議の下、適正な実習計画を策定し、併せて実習ノート等の適正な記録方法等について理解を深めることとする。授業は原則として実習分野別のグループ学習とし、必要に応じて全体学習の機会を設けるものとする。

授業の目的

本授業は、3年次前期で行う「相談援助実習III」の事前学習として位置付け、配属実習が円滑かつ有効に行われることを目的としている。

学習目標

1. 相談援助実習の意義及び目的を理解する。
2. 配属される実習分野について理解を深める。
3. 実習先で必要とされる専門的援助技術について十分理解する。
4. 担当教員及び実習指導者との協議により実習計画を作成する。
5. 実習期間中の留意事項について十分理解する。
6. 配属先の実習指導者から事前オリエンテーションを受け準備等を確実に行う。(グループ学習を活用して実施する)
7. 実習後に行う相談援助実習指導IIIの概要を理解する。

授業計画

回数	授業計画・学習の主題	学習方法・学習課題・備考	担当教員
1	オリエンテーション（授業の進め方、内容と方法、留意事項等）	全体学習・グループ別学習	青木 茂、河野、横山、寺田、野口、松山、渡邊、武井
2	実習施設等分野別学習 1	グループ別学習	青木 茂、河野、横山、寺田、野口、松山、渡邊、武井
3	実習施設等分野別学習 2	グループ別学習	青木 茂、河野、横山、寺田、野口、松山、渡邊、武井
4	実習施設等分野別学習 3	グループ別学習	青木 茂、河野、横山、寺田、野口、松山、渡邊、武井
5	実習施設等分野別学習 4	グループ別学習	青木 茂、河野、横山、寺田、野口、松山、渡邊、武井
6	実習施設等分野別学習 5	グループ別学習	青木 茂、河野、横山、寺田、野口、松山、渡邊、武井
7	実習施設等分野別学習 6	グループ別学習	青木 茂、河野、横山、寺田、野口、松山、渡邊、武井
8	実習施設等分野別学習 7	グループ別学習	青木 茂、河野、横山、寺田、野口、松山、渡邊、武井
9	実習施設等分野別学習 8	グループ別学習	青木 茂、河野、横山、寺田、野口、松山、渡邊、武井
10	実習施設等分野別学習 9	グループ別学習	青木 茂、河野、横山、寺田、野口、松山、渡邊、武井
11	実習施設等分野別学習 10	グループ別学習	青木 茂、河野、横山、寺田、野口、松山、渡邊、武井
12	実習施設等分野別学習 11	グループ別学習	青木 茂、河野、横山、寺田、野口、松山、渡邊、武井
13	接遇マナー	全体学習・グループ別学習	青木 茂、河野、横山、寺田、野口、松山、渡邊、武井
14	実習施設等分野別学習 12	グループ別学習	青木 茂、河野、横山、寺田、野口、松

			山、渡邊、武井
15	まとめ	グループ別学習	青木 茂、河野、横山、寺田、野口、松山、渡邊、武井

使用図書

使用図書	書名	著者名	発行所	発行年	価格	その他
教科書						
参考書						
その他の資料	相談援助実習の手引き	新潟医療福祉大学社会福祉学部社会福祉学科				

評価方法

「学生個人票」及び「実習目標と課題」の個別実習計画等の成果物により評価

履修上の留意点

3年前期で行う「相談援助実習III」の履修には、本授業及び相談援助実習指導Iの履修が前提となるものであること。

オフィスアワー・連絡先

主担当教員：青木茂
 毎週水曜日・木曜日12:10～13:00
 E317（研究棟2）
 shigeru-aoki@nuhw.ac.jp